

日本学術会議史学委員会 博物館・美術館等の組織運営に関する分科会
(第25期・第3回)
議事要旨

開催日時：令和3年7月12日(月)13時00分～16時10分

開催場所：オンライン開催

出席者：池上裕子、小佐野重利、小津稚加子、菊地芳朗、木俣元一、瀬谷愛、芳賀満、橋本佳延、松田陽、來田享子、渡辺晋輔

欠席者：秋山聰、佐藤宏之

配布資料：

- (1) 前回の分科会議事要旨

議事概要：

- (1) 前回議事要旨の確認

前回第2回分科会の議事要旨案が確認、承認された。

- (2) 令和3年3月2日シンポジウムの総括

芳賀委員と木俣委員よりシンポジウム「今後の博物館制度を考える：博物館法改正を見据えて」の総括がなされた。現在、シンポジウム成果をまとめた刊行物の出版準備が進められている旨の説明があった。

- (3) 文化審議会博物館部会議事をふまえた協議

小佐野委員より文化庁文化審議会博物館部会の「法改正の在り方に関するワーキンググループ」にオブザーバー出席した際の報告があった。同じくオブザーバー出席した芳賀委員が補足説明を行った。

- (4) 報告「これからの博物館・美術館とアーカイヴの構築について」(池上裕子委員)

池上委員より上記報告がなされた。報告後、委員との間で活発な質疑が行われた。

- (5) 「スポーツ系博物館の現状から考える組織運営の課題-第24期提言に沿って」(來田享子委員)

來田委員より上記報告がなされた。報告後、委員との間で活発な質疑が行われた。

- (6) その他

次回の分科会の日程調整は9月頃に行うことを確認した。